

# 都市構造可視化の活用

～誘導重点区域内における分析事例～



新潟県 上越市 都市整備部 都市整備課

## 1. 周知活動

### 都市構造可視化の課内説明会



・使い方のレクチャーとして、販売額分布の経年変化から大型商業施設の立地年度を確認している様子



・3Dマウスの操作を試している様子

## 2. 県内勉強会

都市構造可視化研修に参加している県内自治体が集まり、  
都市構造可視化の効果的な活用方法などについて意見交換



○自治体によって課題は様々で、場面に応じて検討に必要なデータを可視化サイトに入れ込みたいが、データ追加のハードルが高い

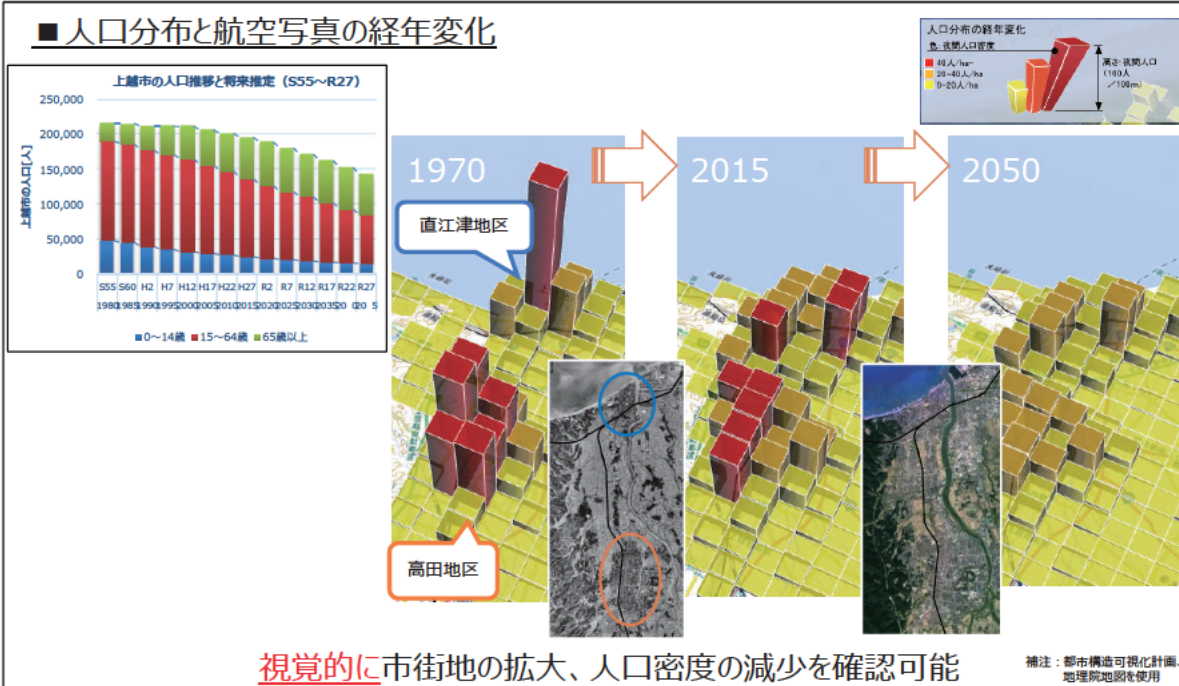
○地方都市にとって、デフォルトのデータではメッシュが大きく、特定の地域に対する検討には不向き

i-都市交流会議2020

## 3. 分析事例

### 市街地の変遷

#### ■ 人口分布と航空写真の経年変化

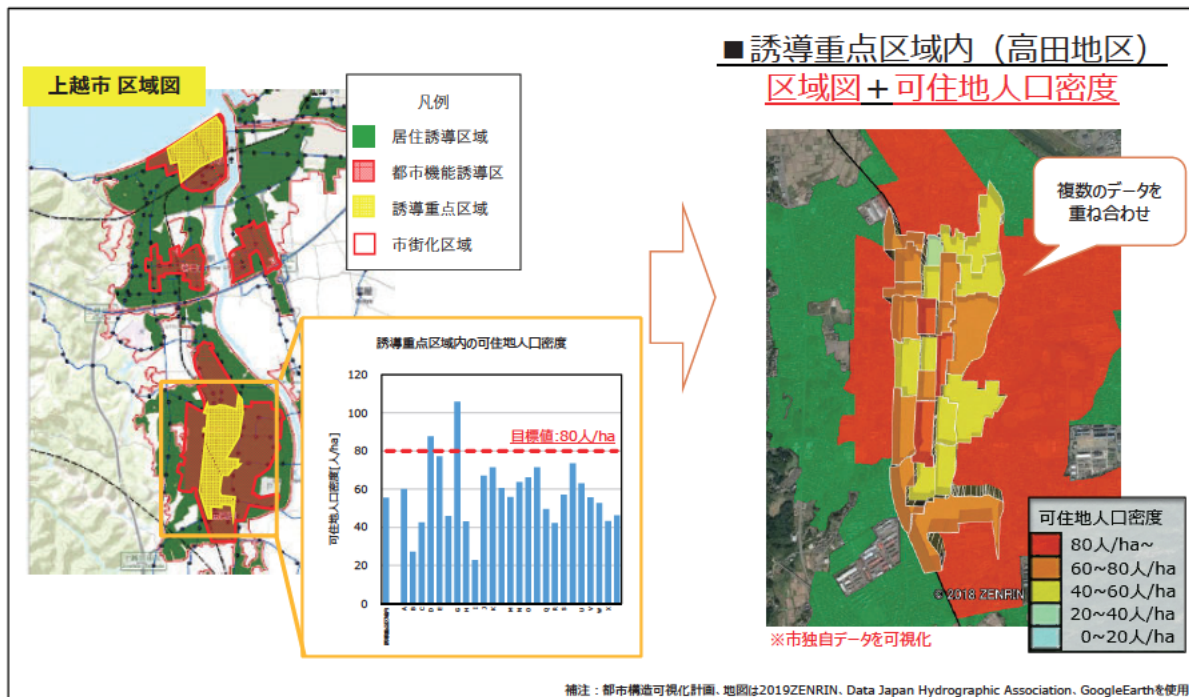


i-都市交流会議2020



## 4.分析事例

### 上越市立地適正化計画 誘導重点区域内の人口密度

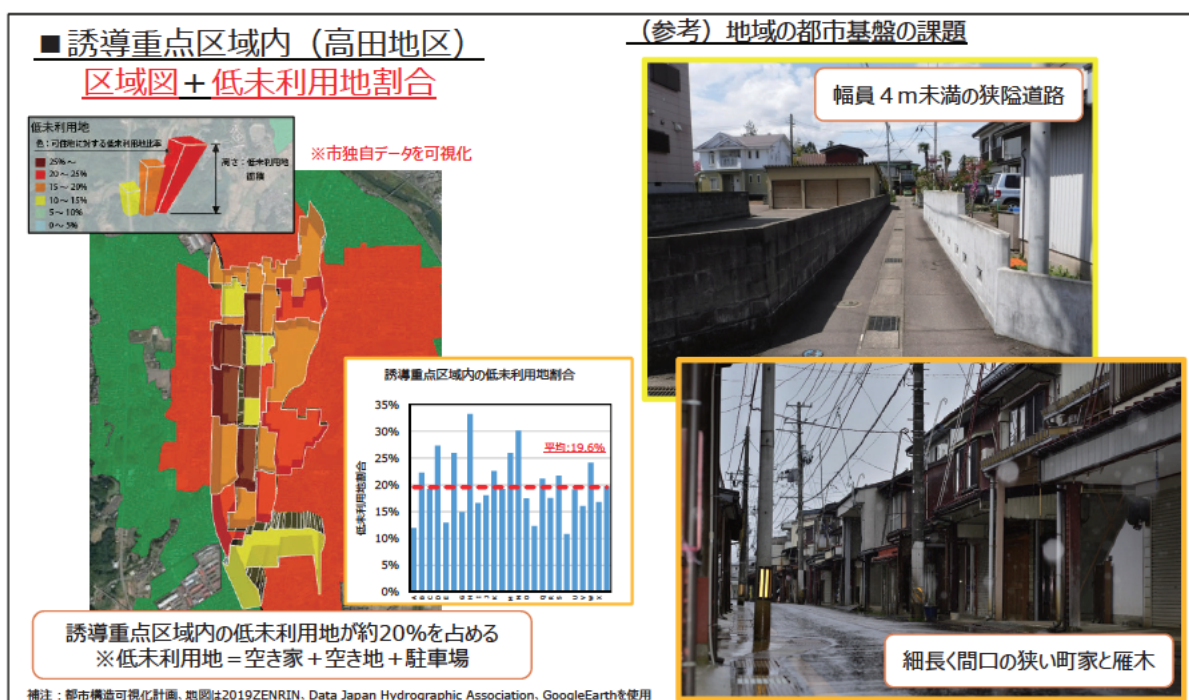


i-都市交流会議2020

5

## 5.分析事例

### 誘導重点区域内の低未利用地の割合



i-都市交流会議2020

6

## 6.最後に

### まとめ/都市構造可視化に期待すること

#### ■まとめ

- ・分野の異なる情報を地図上に落として視覚的にデータを確認することができるため、数値だけではわからない新たな気づきのきっかけや、これまで漫然と感じていたことの裏付けとなり得るツールである
- ・直感的にわかりやすいため、住民説明会にて活用を検討中
- ・PC返却後も活用ができるように環境構築予定
- ・感じた主な問題点は以下の通り
  - ⇒ある程度各種データが入っていないと、検討には使いづらい
  - ⇒場面に応じて自治体独自にデータを追加していきたいが、データの追加自体が困難
  - ⇒地方都市にとって、デフォルトのデータは対象とする地区に対してメッシュが大きく、特定の地域内の検討には不向き

#### ■都市構造可視化に今後期待すること

- ・自治体独自にデータを追加することができるようになれば、より使用しやすくなるのでは？
- ・より小さいメッシュのデータをダウンロードできるようになれば、地方都市にとって検討に役立つ可能性が高いのでは？

i-都市交流会議2020

7

## 新潟県上越市

### 都市の紹介



i-都市交流会議2020

8